

西宮文化協会

会報

令和七年一月

通巻六八二号

- | | |
|-----|--------------------------------|
| (1) | 二月行事文化講演会 |
| (2) | 三月行事 第四回西宮・伝統芸能の夕べ鑑賞会 |
| (3) | 同 右・西宮の歳時記 ^⑩ (西尾嘉美) |
| (4) | 同 右 |
| (5) | 同 右 |
| (6) | 同 右・武庫川と和算と禁教(三) (山下忠男) |
| (7) | 同 右 |
| (8) | 展示のご案内・(ケーキハウスツマガリ) |

二月行事文化講演会

西宮の野鳥―標高九〇〇m鉢巻山・武庫山神社から

甲山、武庫川、夙川、鳴尾浜まで

一、日時 二月十日(月) 十三時三十分～十五時

一、会場 西宮神社会館

一、演題 「西宮の野鳥―標高九〇〇m鉢巻山・武庫山神社から甲山、武庫川、夙川、鳴尾浜まで」

一、講師 元姫路大学教授

現三田祥雲館高等学校、北摂三田高等学校

非常勤講師 内山裕之 氏

一、定員 五十名

一、申込み 西宮文化協会事務局(西宮神社内)

電話 0798・33・0321

●講師紹介

一九五二年生まれ、西宮東高等学校卒業、京都工芸繊維大学および京都教育大学大学院卒業。
元西宮市立中学校教諭、元神戸大学附属中学校教諭、元姫路大学教授、現在、北摂三田高等学校および三田祥雲館高等学校「生物」非常勤講師。

●講演内容

九三一mの六甲山頂のすぐ近くの九〇〇mの鉢巻山まで西宮ということとはあまり知られていません。そこには北方系の鳥イスカ、ベニヒワ、オオマシコ、ハギマシコ、ウンなどが越冬をやってきます。



キレンジャク (鳴尾浜)

チドリやカモ類がやってきます。甲山や武庫川、夙川にもかわいい小鳥がいろいろ生息しています。そんな西宮の素晴らしい野鳥たちの紹介ができればと思っています。

次頁より、三月の行事案内を先行して掲載しております。
あわせてご覧下さい。

●展示のご案内

阪神・淡路大震災三十年特別展示「震災と西宮神社」

会場…西宮神社 えびす信仰資料展示室（社務所内）

会期…開催中・令和七年三月三十日まで

※十二月二十五日～一月十五日は休館

毎年百万人近くの方々がお参りされる十日戎を終え、ひと息ついた平成七年の一月十七日午前五時四十六分、淡路島北部を震源にマグニチュード七・三の直下型地震が発生しました。近畿地方を中心に広い範囲で揺れを記録し、特に神戸市内、芦屋市・西宮市方面が最も強く、都市部で起きた直下型地震は広範囲にわたり甚大な被害をもたらしました。



西宮神社でも江戸期建立の絵馬殿や社務所が全壊するなどの被害があり、門前町の商店街ではほとんどの店舗で一階部分が潰れるほどでした。あの未曾有の大地震より令和七年で三十年を迎えます。震災を経験していない世代が増え街並みは姿をがらりと変えその痕跡はほぼ窺い知ることができません。震災の記憶を振

り返り、風化させず後世に伝えていくべく今回の展示を開催致しました。

当時の被害や、復興の道のりを紹介する他、倒壊した絵馬殿の下敷きとなって損傷していた絵馬「神馬舎人添図」が令和六年に修復され、完成したばかりの姿で展示しております。ご参拝の折には是非ご覧下さい。（西宮神社文化課）

予 告

三月行事

西宮・伝統芸能のタベ―能『絵馬』鑑賞会

日時…三月二十九日（土）十七時半～

*詳細は本号二～三頁に掲載しています。

Pâtisserie
TSUMAGARI

ケーキハウス ツマガリ

西宮文化協会 会報 第六八二号

発行日 令和七年一月一日

発行者 西宮文化協会 会長 吉井良昭

〒六六二一〇九七四 西宮市社家町一の十七 西宮神社内

電話 0798・33・0321

FAX 0798・33・5355

E-mail: koho@nishinomiyae-bisu.com

印刷所

株式会社旭プリント